

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	4. ファミリーサポートセンター事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	10,366	実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	平成23年度	8,274
							基本施策6	地域ぐるみで子育てができるやさしいまちにします	平成24年度	10,366
									平成25年度	10,366
							施策1	地域における子育て協力体制を整備します	平成26年度	10,694
									平成27年度	10,663

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,000	
本年度当初査定額	2,000	10,663

財源内訳	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					2,000	△2,000
本年度当初査定額	2,000					0	8,663

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要)</p> <p>地域の助け合いによる子育ての援助活動であるファミリーサポートセンター事業を委託により実施します。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>労働者が仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、地域の子育て支援を行うことにより、労働者の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図ることを目的とします。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>会員相互の組織により、地域における子育て力の復活が期待できます。また、多様化する保育ニーズへの対応も可能となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p> <p>事業実施に当たり、協力会員（提供会員）を各地域において均等に確保できるかどうか課題である。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p> <p>平成26年度からの消費税8%増税分を加算する。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル方式で事業者を選定し、平成24～26年度の3か年で事業委託している。 ・更新時の事業者の選考に当たっては、利用方法など事業の継続性等に配慮し、利用者の利便性維持向上に十分留意する必要がある。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	10,663	10,366	297

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	14	02	02	02	97	00	子育て支援交付金	0	0	5,183	△5,183
	15	02	02	03	06	00	安心こども基金事業費補助金	2,000	2,000	0	2,000
差引一般財源								△2,000	8,663	△5,183	13,846